

手づくりの まそび

迫力があって 生き物のよう

——うなりごま——

今回は、うなりごまについてお話をしてみよう。図のようにこまのひもをひっぱるとブーンという音とともに勢いよく回ります。この音は、皆さんが想像するよりも、はるかに大きくて驚くのではないのでしょうか。地をはってうなりつづけるこまは、迫力があって、まるで生き物のようです。



うなりごま作りに夢中な子どもたち
(博物館の竹細工教室で)

しかし、このこまは、よほど注意をして作らないとうなり音を立ててくれません。それはどうも竹筒の中央にあけられた穴に原因があるらしいのです。この穴の大きさと穴の長辺の一方に角度をつけて切り込みますが、これがこまをうならせる大切なコツのようです。よくうなるこまができましたら、博物館にもついで、その見事にうなるこまを見せて下さい。

ここで、こまについて少しふれておきましょう。こまは古くから世界の人々に広く親しまれてきました。日本のこまは、唐時代の中国から、高麗(現在の韓国北西部)をへて渡来したもので「こま」と呼ぶようになったと伝えられています。

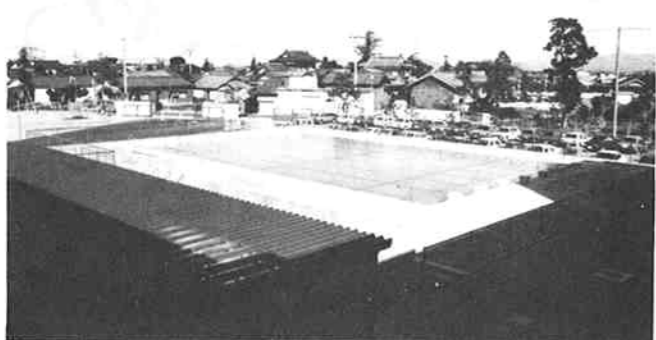
奈良、平安時代は、貴族の遊びでしたが、その後、しだいに大人の手から子供の手へと移ってきました。江戸時代になると子供専用のこまも生まれ、正月のたのしい遊びとして普及したということです。

博物館 佐藤 晴夫

校舎にふさわしい生徒に

葛塚小学校

私たちの学校は、昭和五十八年四月に上土地亀小学校と統合し、新しいピカピカの校舎ができました。



立派に完成したプール

昭和五十八年四月には、その新しい校舎に入り、とてもきれいでした。そして、その年の九月、すぐきれいで、広い、ギヤラリーもある体育館ができました。今年に入つて、七月、プールもでき、九月には全部完成し、総合竣工式が行われました。

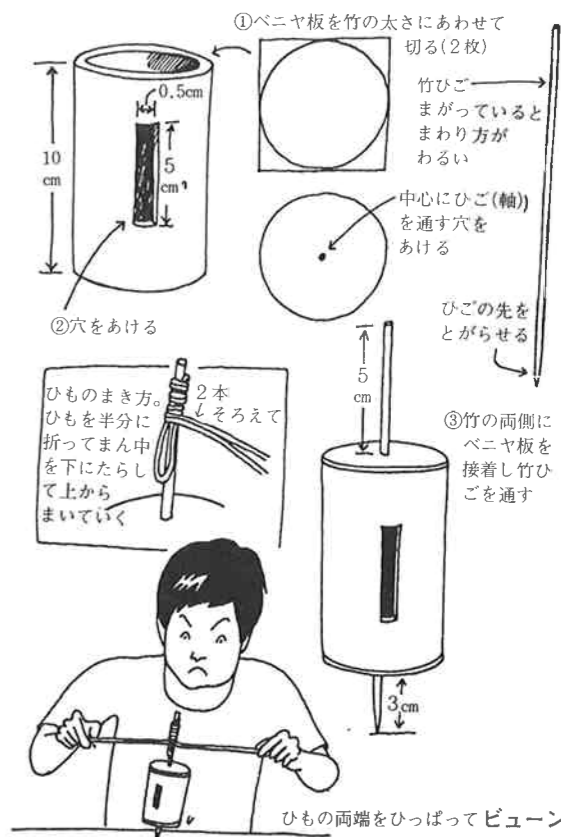
そして、それにまにあうように、校門からげんかんまでの舗装と、中庭のふんすいなどを、地域の人たちが、みんなでの葛塚小学校を、私たちのためにきれいにしてくださいました。

私たちも、このきれいで、すばらしい葛塚小学校にふさわしい生徒にならなければならぬと思っていました。

六年一組 北村 裕美

ぼくらの学校

■材料 竹1本(直径4.5センチ、長さ10センチ)、
ベニヤ板(6センチ角)、竹ひご、ひも。



(伝承手づくり玩具より)

ごはん大好き!

米消費拡大作文コンクール

市の米消費拡大推進協議会
長石井耕一市長 では、先ごろ市内の小学校五、六年生を対象に、「米についての作文」を募集しました。

これは、米の大切さを子供たちからも考えてもらうことを目的に、今年初めて行われたもので、入賞者は次のとおりです。

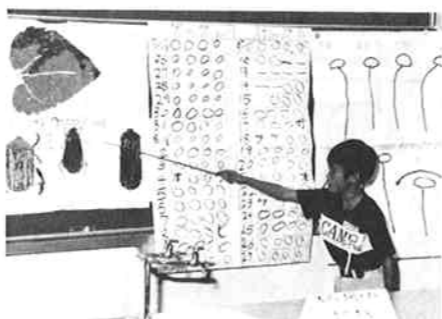
〈最優秀賞〉
「わたしたちと米」——宇山朋江(葛塚小五年)
「お米について」——佐藤裕子(葛塚小六年)

塚東小六年
「米と私」——山田江里子(太田小五年)
「お米とわたし」——田沢ユキ(木崎小五年)
「大切な米」——武田真由美(笹山小六年)
「わたしたちの米」——岩橋由紀(横井小五年)
「ごはん、お米と私」——前田美奈子(岡一小六年)
「新米を食べたこと」——大沢奈美(岡二小六年)

「一つぶの米」——玉木舞(豊栄南小五年)
「お米と私」——斎藤健(早通南小五年)
〈優秀賞——氏名のみ〉
阿部仁・佐藤重矢(葛塚小)
佐藤健太・長谷川雅子(葛塚東小)
三浦公子・見崎裕原(太田小)
小野友子・腰越健策(木崎小)
高橋貴子・見尾田忍(笹山小)
吉田信之・小泉正哉(横井小)
曾我奏子・前田純(岡一小)
原賢二・渡辺澄雄(岡二小)
曾我あゆみ・玉木美奈(豊栄南小)
渋谷潤・渡辺美奈子(早通南小)

動・植物など

自然を観察



豊栄地区理科教育センター(事務局葛塚中学校内)などが主催した科学研究発表会が、先ごろ行われました。

この発表会は、みじかな自然現象の中から疑問や問題意識を持ったことについて観察、研究し、その成果をひろうするものです。小学生は十月三日に葛塚東小学校で、中学生は十月七日に水原町公民館で、それぞれ行われましたが、優秀作品として選ばれたのは次のとおりです。

〈小学生の部〉
●あげはのよう虫のかんさつ——新堀健(葛塚東小一年) ●あ

さがおやひるがおなどをくらべて——木村奈央(葛塚小二年)
●やもり、かなへび、とかげの観察——本間拓郎(木崎小二年)
●ありのかんさつ——斎藤和洋(横井小二年) ●カエルの色がわり——大竹寛子(早通南小三年)
●アマガエルと色——小林正(岡一小四年) ●葉にできる水玉はなぜ丸いか——高野圭子(葛塚小四年) ●スズムシの観察——宮崎朋子(早通南小五年) ●植物は本当に酸素を出すか——山田一穂(葛塚小五年) ●新井郷川の水のにごりについて——鈴木洋美(早通南小六年)

▽第一分野(物理・化学)の部
●物質中を流れる電流のつよさ——吉田英人、橋本勇二、松山峰夫(早通中一年) ●シヤボン玉がよくふくらむ条件——八木幸子、桑野祐子、椎谷早苗(岡方中三年) ●第二分野(生物・地学)の部 ●浮き草の増殖方法——細矢明宏(早通中一年) ●帽子の種類による温度について——小林元(岡方中一年) ●カビのはえ方——萩野康子、青柳恵子(早通中一年) ●ラーメンは本当に伸びるか——安達江利子(岡方中三年) ●光合成の環境条件について——阿部雅弘、高橋直樹(葛塚中三年)



声高らかに

—小・中合同音楽祭—

17回目を迎えた小・中学校の合同音楽祭が、10月25日葛塚小学校の体育館で開かれました。この音楽祭は毎年開かれているもので、参加した児童・生徒は、合唱や楽器を使つての演奏に一生懸命でした。